

# 今後の成長戦略について

株式会社ヒューマンクリエーションホールディングス（7361）

代表取締役社長 富永邦昭



# コーポレートサマリ

23/9期 2Q 連結業績ハイライト

インオーガニック戦略について



**All Technology  
for HUMAN.**

# (株)ヒューマンクリエーションホールディングス 概要

## 企業理念

ITと人財で未来を創造する

## Vision

“答えを創る”次世代の経営課題コンサルティング企業へ

## 事業内容

コンサルティング・システム受託開発事業及び、システムの開発・保守を行う技術者派遣事業

## 本社所在地

東京都千代田区霞が関三丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館24階

設立

**2016年**

※創業1974年

グループ会社

**6社**

連結従業員数

**921名**

※2022年9期末時点（臨時雇用者含む）

グループ売上高

**5,803**百万円

※2022年9期実績

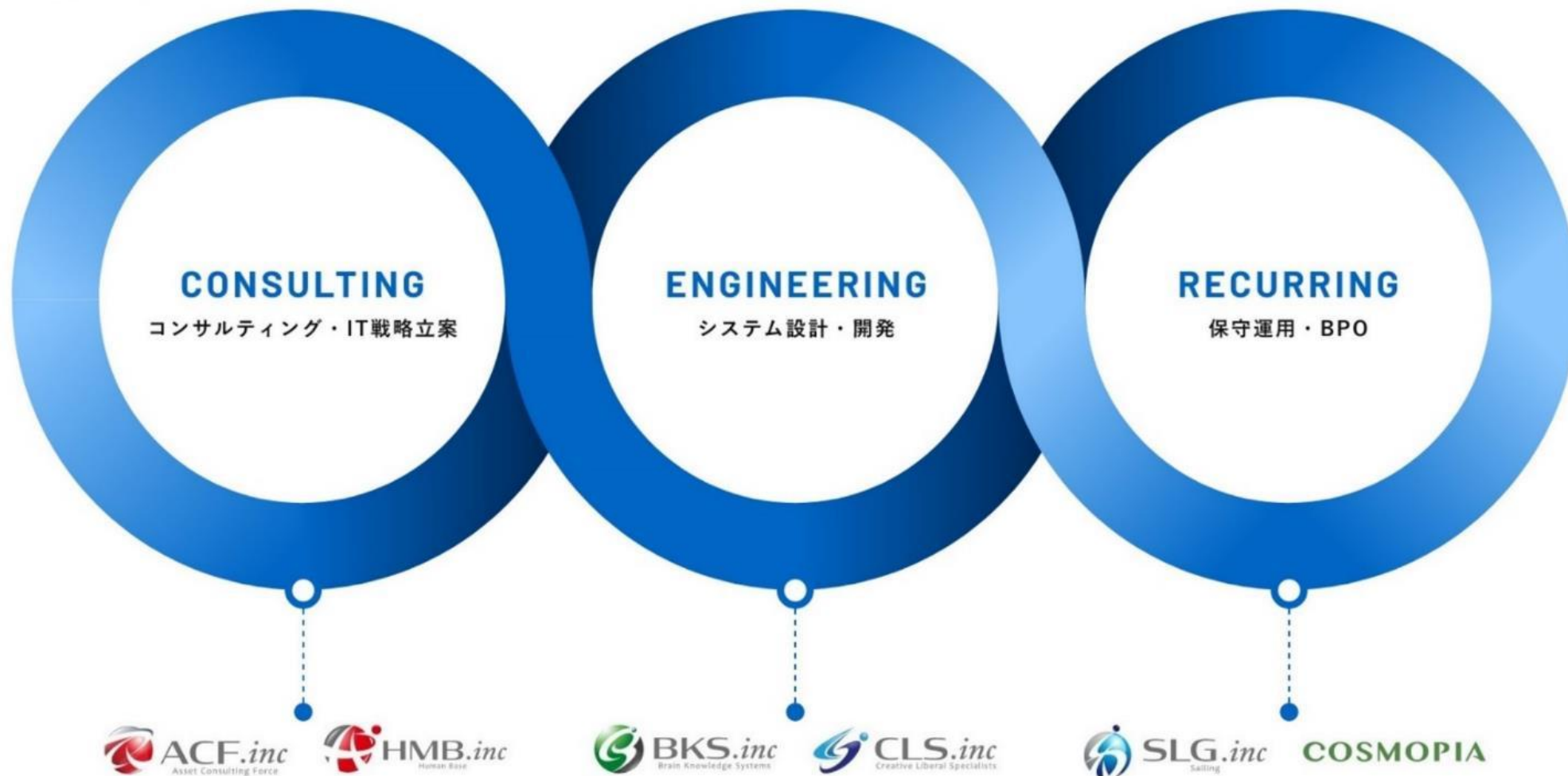
## 成長の変遷

2016年に現マネジメント体制へ移行。オーガニック成長と共にMAも駆使し、加速度的に成長。

エンジニア派遣事業が主であった前身企業に加え、ITコンサルティング企業のM&A等で、**独自のビジネスモデルを確立**



最上流コンサルティングから最終工程の保守運用まで、『一気通貫』で対応可能な独自のビジネスモデルを構築  
コンサルティング・受託開発分野の売上拡大を推進



コーポレートサマリ

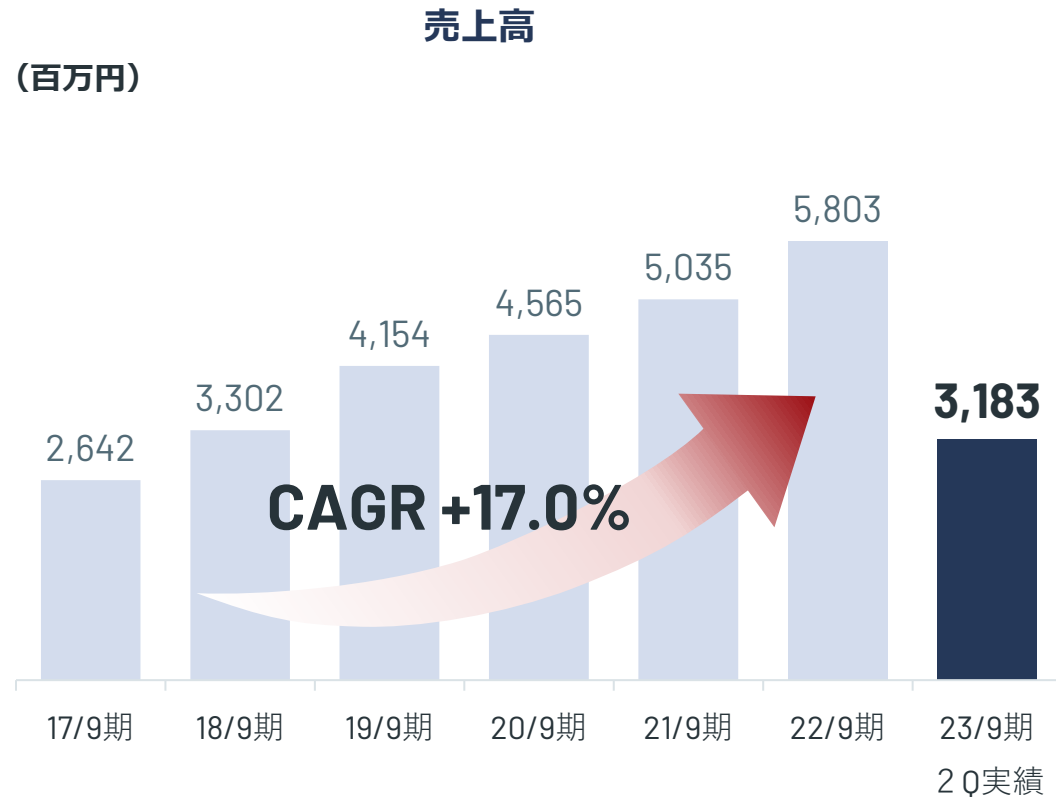
23/9期 2Q 連結業績ハイライト

インオーガニック戦略について

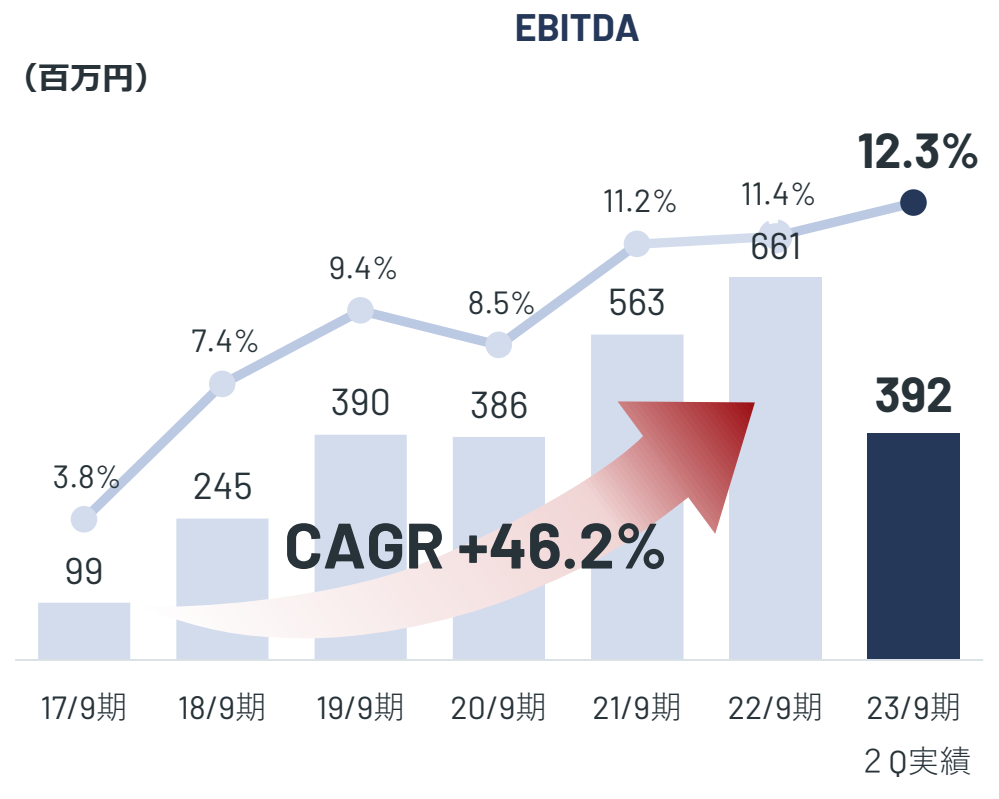


**All Technology  
for HUMAN.**

23/9期2Q業績も好調に推移し、通期業績見通しに対する年間進捗率は50%超。特にEBITDAの伸びが57.6%と顕著



**2Q予算達成率 100.6%**  
**前年同期比 115.7%**  
**年間進捗率 50.1%**



**2Q予算達成率 119.1%**  
**前年同期比 134.7%**  
**年間進捗率 57.6%**

注1：CAGRは、17/9期から22/9期の年平均成長率  
 注2：年間進捗率は、「通期業績見通し」に対する比率

## 売上高及び売上総利益ともに続伸。当期純利益の年間進捗率は60%を超過

- A** 既存事業の堅調な業績と前期実施した2件のM&Aの統合効果が、「人的資本経営」推進に伴う既存従業員の平均給与引上げのコスト増を吸収し、力強い成長を継続
- B** 前期2Qまでに発生した一過性費用が一巡し、利益は前年同期比で大幅に伸長
- C** 当該一過性費用以外も、事業成長に対して費用発生を抑制し、利益は計画を大きく超過

	2Q実績	前年同期比	2Q予算達成率	年間進捗率
売上高	3,183 百万円	<b>A</b> 115.7 %	100.6 %	50.1 %
売上総利益	946 百万円	114.5 %	100.2 %	49.7 %
営業利益	332 百万円	<b>B</b> 144.3 %	<b>C</b> 123.7 %	59.4 %
EBITDA	392 百万円	134.7 %	119.1 %	57.6 %
親会社株主に帰属する 当期純利益	219 百万円	173.6 %	126.1 %	63.9 %

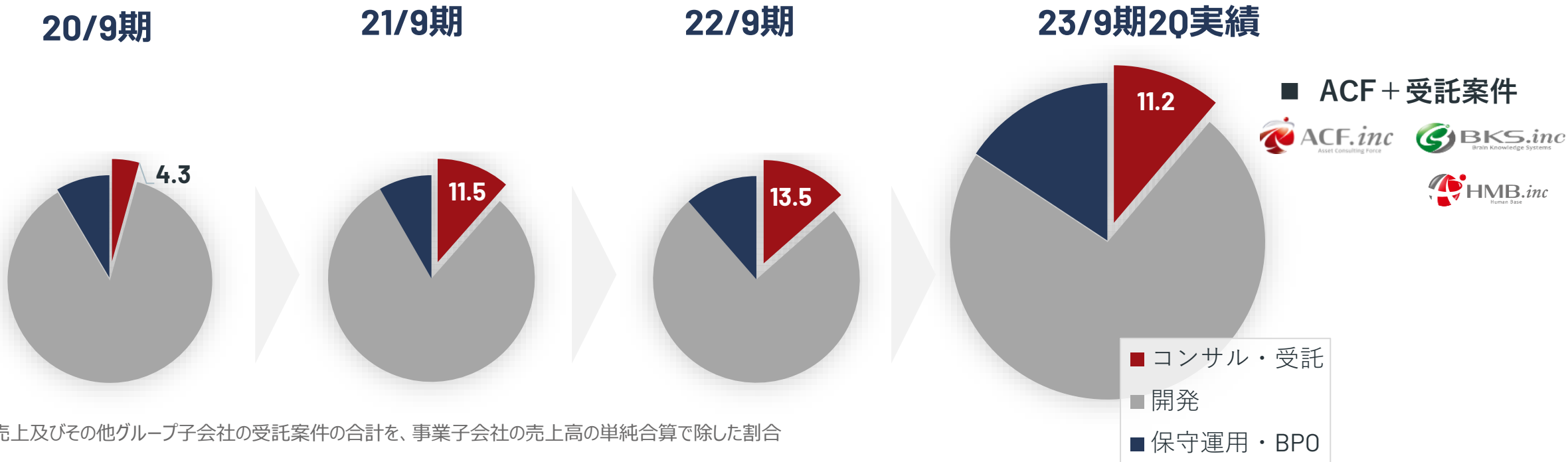
注：年間進捗率は、「通期業績見通し」に対する比率



## コンサルティング・受託分野は順調に拡大

- 23/9期2Qは、全社売上が成長した中で「コンサルティング・受託」の売上比率は前々期末並みとなったが、案件獲得自体は順調に進捗しており、引続きの成長を見込む

### コンサルティング・受託分野の全社売上に対する割合（％）

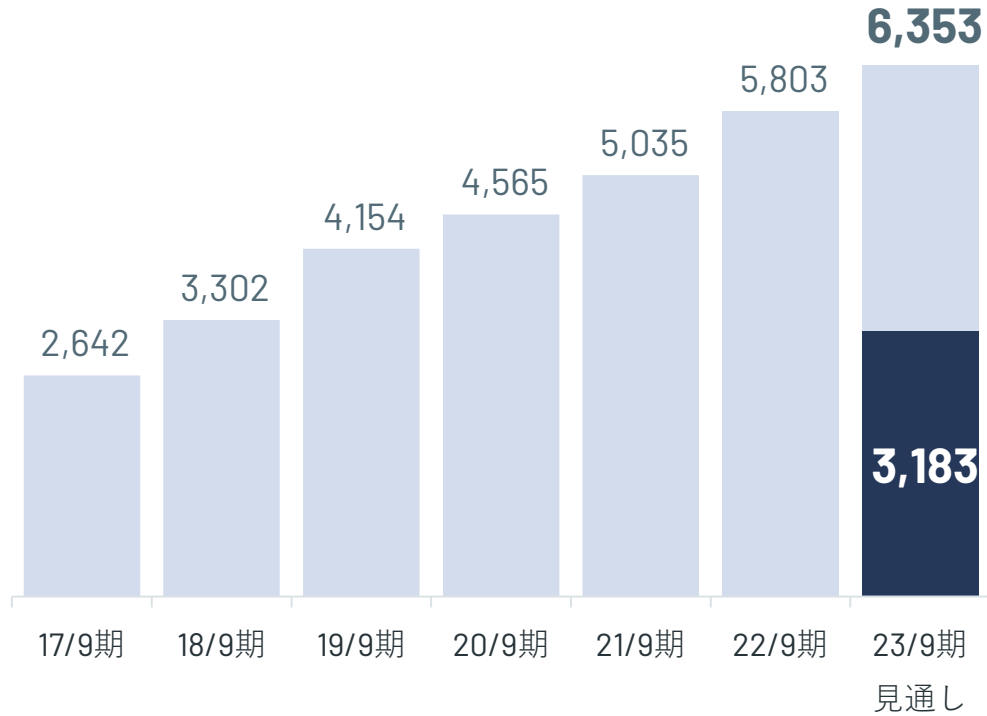


注：ACF売上及びその他グループ子会社の受託案件の合計を、事業子会社の売上高の単純合算で除した割合

23/9期2Q累計業績は好調に推移も、現時点では通期業績見通しを据え置く

売上高

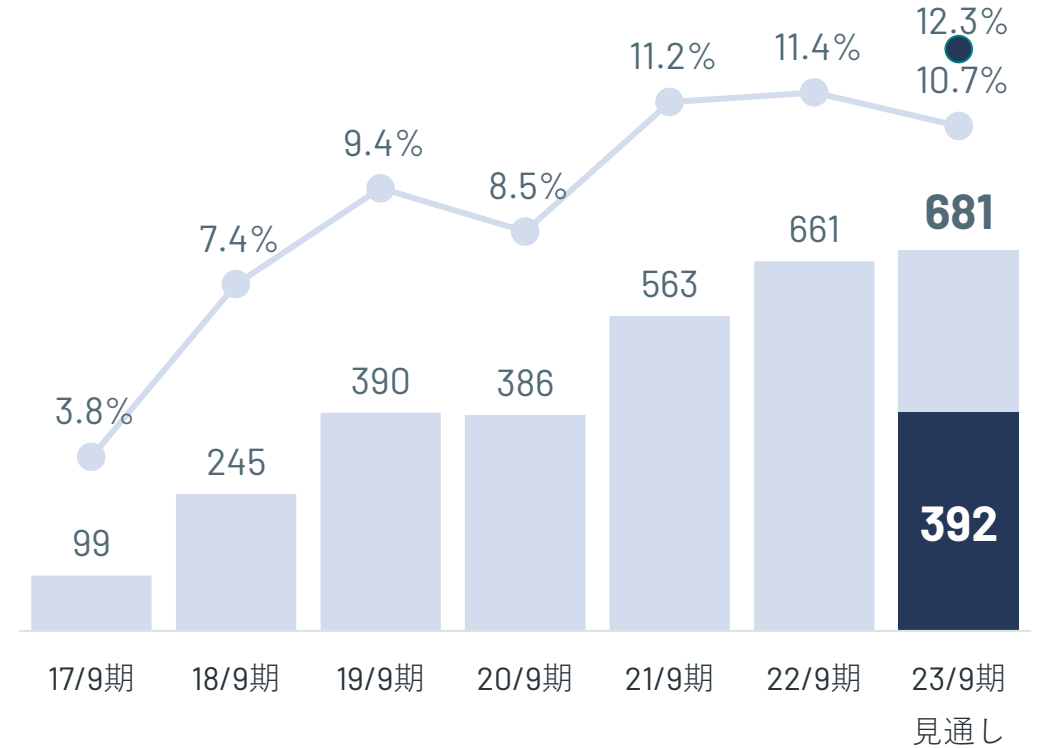
(百万円)



年間進捗率  
50.1%

EBITDA

(百万円)



年間進捗率  
57.6%

## 増収増益・持続的成長を狙うも、現時点では通期業績見通しを据え置く

- 従業員を財産と考える当社グループは、「人的資本経営」を引き続き推進
- 22/9期に過去最大の受託案件を受注し、23/9期もコンサルティング・受託の更なる成長を目指す。新規受注に関しては保守的な見通しを継続
- 日鉄ソリューションズ（2月7日開示）に続き、アドバンスト・メディアとも資本業務提携（4月25日開示）を実施。中長期的に当社グループの企業価値向上に資するものと認識

	23年9月期見通し	前期比
売上高	<b>6,353</b> 百万円	<b>109.5 %</b>
売上総利益	<b>1,905</b> 百万円	<b>107.5 %</b>
営業利益	<b>560</b> 百万円	<b>102.7 %</b>
EBITDA	<b>681</b> 百万円	<b>103.0 %</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	<b>343</b> 百万円	<b>100.3 %</b>

コーポレートサマリ

23/9期 2Q 連結業績ハイライト

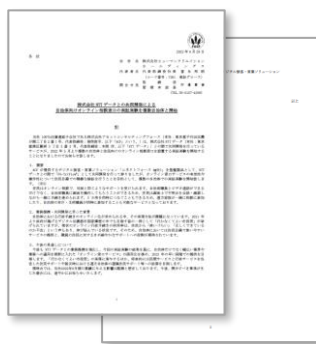
インオーガニック戦略について



**All Technology  
for HUMAN.**

## NTTデータとの業務提携について

- 株式会社NTTデータとの業務提携は引続き順調に進捗中。当社グループの非連続的な成長を加速すべく、M&A・業務提携等のインオーガニック戦略は、今後も積極的に推進していく



### NTTデータとの業務提携 (複数自治体との実証実験開始)

- 2022年4月28日プレスリリース
- 当社100%出資子会社である株式会社アセットコンサルティングフォースと、株式会社NTTデータとの間で開発を行っているサービスにつき、2022年5月より複数の自治体と住民向けのオンライン相談窓口を設置する実証実験を開始



### NTTデータとの業務提携 (銀行業務向けオンライン契約手続きの実証実験を開始)

- 2022年8月9日プレスリリース
- 当社100%出資子会社である株式会社アセットコンサルティングフォースは、株式会社NTTデータとの間で開発を行っているサービスにつき、2022年8月より銀行業務向けオンライン契約手続きの実証実験を開始

## 日鉄ソリューションズとの資本業務提携について（2月7日開示抜粋）

- 日鉄ソリューションズ株式会社（NSSOL）に対し、当社グループの豊富な人財リソースを安定的・継続的に参画させる。加えて、高度IT人財の早期育成等でシナジーを創出

### 【資本業務提携の概要】

#### 1. 資本提携（2023年2月7日時点）

- NSSOLは、当社の普通株式78,748株（議決権割合4.81%、自己株式を除く）を取得済

#### 2. システム開発人財のプロジェクト参画における提携

- 当社グループの豊富なシステム開発人財を、NSSOLのプロジェクトに対してグループ横断的に安定して参画させ、5年以内の参画規模の大幅拡大を図る

#### 3. DX人財のプロジェクト参画及び育成における提携

- 当社グループが有するDX人財を、NSSOLの先進的なプロジェクトに対して積極的に参画させ、5年以内の参画規模の大幅拡大を図る
- 加えて、当社グループの人財を、NSSOLの「DX人財教育プログラム」へ参画させ、相互の協業によりDX人財の早期育成を実現

#### 4. その他領域に関わる協業推進

- 当社グループが有するDXソリューションやBPOなどの知見やサービスを、NSSOLの豊富な顧客層に対する種々のプロジェクトへ提供し、相互の強みを活かし事業機会を創出することを協議・検討

### 【日鉄ソリューションズ株式会社の概要】

所在地	東京都港区虎ノ門一丁目17番1号		
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 森田 宏之		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 経営及びシステムに関するコンサルテーション</li> <li>• 情報システムに関する企画・設計・開発・構築・運用・保守及び管理</li> <li>• 情報システムに関するソフトウェア及びハードウェアの開発・製造、並びに販売及び賃貸</li> <li>• ITを用いたアウトソーシングサービスその他各種サービス</li> </ul>		
資本金	12,952百万円		
設立年月日	1980年10月1日		
当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
純資産	155,392百万円	186,128百万円	203,429百万円
総資産	240,448百万円	272,223百万円	296,790百万円
売上高	274,843百万円	251,992百万円	270,332百万円
営業利益	28,387百万円	24,549百万円	29,815百万円
経常利益	28,275百万円	25,101百万円	30,811百万円
親会社に帰属する当期純利益	18,552百万円	16,982百万円	19,977百万円

本資本業務提携が当社の当期業績に与える影響は現在精査中だが、中長期的には当社グループの企業価値向上に資するものと認識

## 人財に関わる施策について

- 「人的資本経営」を積極的に推進し、人財獲得競争の更なる激化に対応していく
- 日鉄ソリューションズとの協業により、DX人財の早期育成に注力

採用

### 1. 採用力の更なる強化のため、ATS（※）を導入、活用中

⇒成長性の維持・拡大に対応すべく、採用プロセスにおけるコア業務に注力できる環境を構築

（※）Applicant Tracking System。企業の採用業務を一元管理するためのシステム

### 2. 日鉄ソリューションズの「DX人財教育プログラム」に参加

⇒日鉄ソリューションズとの資本業務提携により、同グループの持つ「DX人財教育プログラム」に、当社グループのシステム開発人財を参画させ、DX人財の早期育成を図る

育成

### 3. 従来の育成システムの改善を実行

⇒育成スピード向上と人財付加価値をさらに高めるため、リモート学習環境を充実させた新たな教育体系を仕組み化、今期2Qからアクティブ数向上⇒3Qより学習対象者数を拡大

### 4. タイムカプセル・ストックオプション制度を導入

⇒係長クラス以上を付与対象者として、タイムカプセル・ストックオプション（今後の中途採用者・昇格者にもストックオプションの付与が可能となる信託型ストックオプション）制度を導入済

採用・  
リテンション  
（維持）

### 5. ヘッドハンティング活用・報酬水準の引上げ

⇒コンサル・受託開発の引合い増加を受け、更に優秀な人財の採用・リテンション（維持）を推進

## アドバンスト・メディアとの資本業務提携について（4月25日開示抜粋）

- 株式会社アドバンスト・メディア（AM社）のAI音声認識技術を活用し、当社グループの有する製品及びサービスの付加価値向上を目指す

### 【資本業務提携の概要】

#### 1. 資本提携（市場買付け期間：2023年5月15日～8月31日）

- 当社は、AM社の普通株式を、取得総額150,000,000円を上限として、かつ取得株式数150,000株（所有割合0.97%、自己株式を除く）を上限として、市場買付により取得
- AM社は、当社の普通株式を、取得総額150,000,000円を上限として、かつ取得株式数70,000株（所有割合4.31%、自己株式を除く）を上限として、市場買付により取得

#### 2. 業務提携

- AM社のAI音声認識「AmiVoice」（アミボイス）と当社のデジタル接客・営業ソリューションシステム「ConnectForce」（コネクトフォース）等との連携による付加価値向上
- AM社が提供するAI音声認識製品やサービスと、当社の連結子会社である株式会社コスモピアが提供するBPOサービスを連携することで、付加価値の高い新たな事業機会の創出
- AM社と当社グループが保有している顧客ネットワークを相互に連携し、新たな顧客接点の創出

### 【株式会社アドバンスト・メディアの概要】

所在地	東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 42階		
代表者の役職・氏名	代表取締役会長兼社長 鈴木 清幸		
事業内	<ul style="list-style-type: none"> <li>• AmiVoiceを組み込んだ音声認識ソリューションの企画・設計・開発を行う「ソリューション事業」</li> <li>• AmiVoiceを組み込んだアプリケーション商品をライセンス販売する「プロダクト事業」</li> <li>• 企業内のユーザーや一般消費者へAmiVoiceをサービス利用の形で提供する「サービス事業」</li> </ul>		
資本金	6,930百万円		
設立年月日	1997年12月10日		
当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
純 資 産	10,471,918千円	11,523,528千円	11,720,772千円
総 資 産	11,686,301千円	12,614,520千円	13,172,611千円
売 上 高	4,747,341千円	4,431,512千円	4,461,103千円
営 業 利 益	695,444千円	679,732千円	823,210千円
経 常 利 益	815,522千円	745,741千円	929,614千円
親会社に帰属する当期純利益	692,010千円	623,862千円	448,318千円

本資本業務提携が当社の当期業績に与える影響は現在精査中だが、中長期的には当社グループの企業価値向上に資するものと認識



## 株主構成

証券コード	7361
発行済み株式の株数	1,926,550株

### 大株主の状況（2022年9月30日時点）

順位	氏名又は名称	持株数 (千株)	持株比率 (%)
1	ヒューマンクリエーション ホールディングス	202	10.51
2	<b>株式会社 リサ・パートナーズ</b>	<b>178</b>	<b>9.27</b>
3	HCHグループ 従業員持株会	110	5.72
4	堀江 豊	62	3.21
5	三菱UFJモルガン・スタン レー証券株式会社	43	2.26
6	橋本 斉市	43	2.26
7	富永 邦昭	43	2.23
8	上田八木短資株式会社	36	1.91
9	加藤 幹正	29	1.51
10	今給黎 孝	28	1.47

### 大株主の状況（2023年3月31日時点）

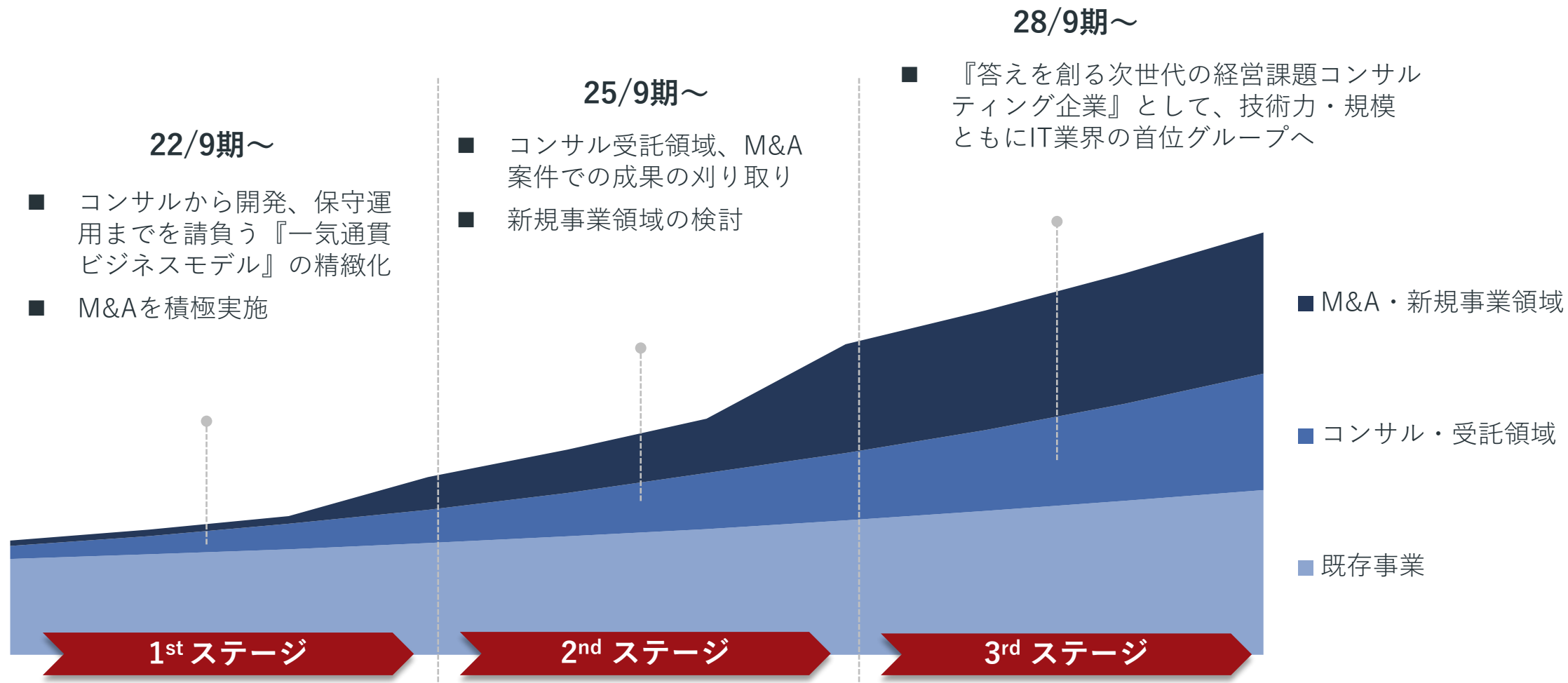
順位	氏名又は名称	持株数 (千株)	持株比率 (%)
1	ヒューマンクリエーション ホールディングス	288	14.95
2	株式会社SBI証券	115	5.97
3	HCHグループ 従業員持株会	113	5.86
4	<b>日鉄ソリューションズ 株式会社</b>	<b>78</b>	<b>4.08</b>
5	堀江 豊	65	3.37
6	富永 邦昭	48	2.52
7	楽天証券株式会社	39	2.02
8	加藤 幹正	29	1.51
9	神谷 友康	23	1.2
10	日本証券金融株式会社	22	1.17



注：「持株比率」は、自己株式を含む発行済株式総数に対する持株比率

# 『答えを創る次世代の経営課題コンサルティング企業』へ向けて ～中長期ビジョン～

- オーガニック成長、M&Aを駆使し、コンサル・開発・保守運用までを自社グループ内で完結できる「一気通貫」ビジネスモデルを精緻化し、経営課題コンサルティング企業へ成長する



**All Technology  
for HUMAN.**

